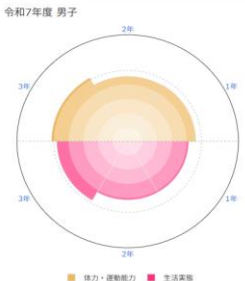
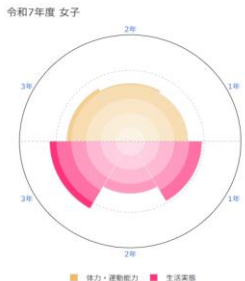


健やかな体の育成プラン

重点取組分野		具体的取組
健康教育		①生涯にわたり、健康な生活を送ることができるよう、保健体育科や家庭科、理科等の授業や日常の関わりを通じた健康教育の充実を図る。 ②自らの健康に関心をもち、主体的に改善していく力を身につけることができるように組織的な対応を行う。
担当	保健安全指導部	

健やかな体に関わる本校の状況
(1)健やかな体に関わる児童生徒の実態 ※体力・運動能力調査では、多くの学年で市平均を下回る傾向が続いている。 ※生活意識調査を分析すると、自己有用感が低い生徒が見られることが従前より指摘されている。 ※本年度も生活指導部で行っている Y-P アセスメントを実施し、傾向分析と指導方針の共有を図る必要がある。また、独自の生徒アンケートの活用も行う。 令和7年度 男子  令和7年度 女子  (2)これまでの学校の取組状況 ※健やかな体に関わる学校の取組の状況としては次のような施策を行った。 ・感染症予防に向けた学校の取組の積極的な発信 ・体育祭での「深中レコード」表彰についての説明と実施。(開校以来の新記録が出た場合の周知と当該生徒の表彰)

今年度の目標	
◎生徒が自身の身体 の健康維持について理解し、長く実践できるための保健体育科の授業改善に一層取り組むとともに、学校便りや保健室便りを通しての感染症予防への情報提供に努める。	
目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	◎生徒が自身の身体 の健康維持について理解し、長く実践できるための学校の取組を、生徒・保護者・地域に積極的に発信し、生徒誰もが安心して運動に取り組む環境整備を行う。 ◎Y-Pアセスメントを本年度も年2回実施して、全教職員が生徒理解を深める。 ◎特活指導の充実を図り、生徒が主体的に学校行事に取り組む体制を維持する ◎体育祭の充実を図り、「深中レコード」の意義を生徒に示し、自らの体力と健康増進の意識付けを行う ◎「中学校給食推進校」として、全学年での給食喫食を推進し、給食を通しての食育や体づくりに資する(年度当初は80%の生徒が注文している)
下半期	◎生徒が自身の身体 の健康維持について理解し、長く実践できるための学校の取組を、生徒・保護者・地域に積極的に発信し、生徒誰もが安心して運動に取り組む環境整備を行う。 ◎Y-Pアセスメントの研修会を設けて、全教職員が一層の生徒理解を深める。 ◎特活指導の充実を図り、生徒が主体的に学校行事に取り組む体制を維持する。 ◎年間を通して保健体育の授業の一層の改善を図り、将来にわたっての健康保持の大切さを意識付ける。